

令和5年夏の全国知事会議 セッションの概要

1. テーマ

デジタル技術等を活用した地方創生
～ 魅力ある地域の創造 ～

2. テーマ設定の趣旨

- ・コロナ禍によって、人々の価値観やライフスタイル、ワークスタイルに大きな変化が生じ、感染対策を通じて、社会全体でデジタルの浸透が進んでいる。
- ・一方、社会経済活動が日常を取り戻しつつある今、大都市圏への転入超過が再び拡大傾向となっており、コロナ禍で生まれた地方回帰の潮流が一過性のものになってしまうことのないよう、移住促進や地域産業の成長力強化、デジタル人材の育成など、都市部から地方部の人・産業の流れを生み出す魅力ある地域づくりが急務である。
- ・今回のセッションでは、地方における若者を中心とした人口流出対策やデジタル技術が地域にもたらす可能性などについて、有識者の意見を交えた議論を深め、地方部も都市部も輝く魅力ある地域の創造への糸口を見出していく。

3. 参加メンバー

(1) 有識者（2名）株式会社カヤック 代表取締役 柳澤大輔 氏
楽帆グループ 代表取締役社長 北村尚武 氏

(2) 全国知事会 愛媛県知事 中村 時広（座長）
参加希望知事 10 名程度を想定

4. 進行概要・内容案

（計 120 分）

時間	内 容	
5分	開会・趣旨説明	座長（中村知事） ・テーマ設定の趣旨説明 ・有識者の紹介
40分程度	話題提供	① 柳澤大輔氏 デジタルマーケティングを活用した移住促進策など（詳細調整中）。 ② 北村尚武氏 デジタルを用いた地方創生につながる新たな産業の創出など（詳細調整中）。
70分程度	意見交換	各知事から順に発言 及び 自由討議 有識者からも適宜コメント
5分	まとめ	座長（中村知事）による総括